平成２９年度実施協働事業の概要

Ｎｏ	事業の名称（仮称） ○提案団体の名称　●事業担当課	事業の目的・概要
1	ＷＥＢを活用した野菜販売促進プロジェクト事業 ○ビオ市／野菜市事務局 ●農政課 ●藤野まちづくりセンター	・農家と住民の協働及びネットワークの拡大並びに地域経済の活性化を目指します。 ①ＷＥＢサイトを制作し、朝市や農家に関係する広報活動を行います。 ②耕作放棄地の活用等により、新規就農者の支援を行います。
2	津久井産材製キエーロ（木製の生ごみ処理器）の開発・普及モデル事業 ○津久井商工会 ●津久井地域経済課	・津久井産材により土壌分解式生ごみ処理器（キエーロ）を制作し、モニター調査を実施して普及を図り、森林の利活用を推進します。
3	森林活用モデル検討事業 ○特定非営利活動法人　自遊クラブ ●津久井地域経済課	・「さがみはら森林ビジョン」掲載の「市民の森」の実現に向けて、市民の森の周知・利活用に関する条件の整備を進め、又、市民の参画を目指します。
4	自動車ドライバーを含む自転車利用者向け交通安全講習会事業 ○株式会社セルクル ●交通・地域安全課	・学校や自治会等で、自動車及び自転車に関係する交通ルールの背景を理解するための安全講習会を行い、安全運転への意識を高め、事故防止に繋げます。
5	空家を活かしたしくみと暮らしやすいまちづくり事業 ○神奈川県建築士事務所協会相模原支部 ●交通・地域安全課 ●建築・住まい政策課	・建築等の専門家や学生のアイデアを活かした空家の利活用マニュアルを作成し、空家を有効に活用できるよう情報発信を行います。
6	魅力ある商店街を育てる景観まちづくり事業 ○神奈川県建築士事務所協会相模原支部 ●建築・住まい政策課 ●商業観光課	・モデル地域（商店街を想定）を選定し、景観調査を行い、抽出された課題と資源を分析し、地域住民とともにワークショップ等を行うことで、景観の視点を生かした、まちの魅力づくりをします。
7	落書きのない安心して暮らせるまちをめざして 落書き防止活動事業 ○相模原塗装協同組合 ○特定非営利活動法人　きこり ●交通・地域安全課	・現在放置されている落書きを消去して、きれいにすることで落書き防止を抑制します。 ・消去作業の大変さを体験・見学することで、安易な発想で行われる落書き行為を防止します。 ・落書き行為が発生しやすい場所などに、あらかじめ絵画等を描き、落書きを防止します。

Ｎｏ	事業の名称（仮称） ○提案団体の名称　●事業担当課	事業の目的・概要
8	共助による旧耐震基準の住宅の所有者等に対する耐震化支援 ○特定非営利活動法人　建築文化研究会 ●建築・住まい政策課	・地域で耐震性不足の住宅に居住している市民宅に訪問し耐震に関する普及啓発を行う。 ・耐震相談後の具体的な対応をするための専門家への橋渡しを行う。 ・自治会等の防災担当者に、共助による地域ぐるみの耐震促進を啓発する。
9	津久井地域の鳥獣被害を減らそう事業 ○リアルエキスパート･さがみはらプラス ●津久井地域経済課	・地域での聞き込み調査を行い、モデル箇所・場所を決め対象となる鳥獣の行動を観察するために監視カメラを設置します。その後は定期的に現場へ出向き、データをもとに動物の侵入経路・動線データを確認し、まとめることで有効な鳥獣被害の対策を講じます。
１０	津久井韮尾根の里山を活用した若年無業者等と都市住民との交流事業 ○特定非営利活動法人 　文化学習協同ネットワーク ●津久井地域経済課	・農業事業の実施環境を整備し農業生産を拡充します。 ・都市からの農業体験者の誘致を促進します。 ・地域の農家などの住民との協働、ネットワークを拡充します。
１１	中途失聴･難聴者向けコミュニケーション教室 ○特定非営利活動法人 　相模原市難聴者協会・土の会 ●障害政策課	・中途失聴・難聴者の自立や社会参加を支援するために、要約筆記付きで初歩から実践までの手話教室や読話（口唇の動きで読み取る）教室、コミュニケーションふれあい教室、家族や支援者を含めた交流会を開催します。
１２	相模原市内ことばの道案内作成･提供事業 ○特定非営利活動法人ことばの道案内 ●障害政策課	・情報のバリアフリー化及び視覚障害者の外出支援・社会参加の促進のため、公共施設や公共交通などに関する、音声による道案内を作成し、ホームページ（ＰＣ、携帯電話）で公開します。 ・現地調査に基づき作成するため、点字ブロック敷設状況の検証も同時に行うことができます。
１３	さがみハート展 ○さがみハート展実行委員会 ●精神保健福祉課	・精神障害者の詩に、それをイメージして絵画を添えた展示会を開催します。絵画は精神障害者または団体の会員が製作し、①作品製作を通した感情表現の機会提供②展示会の開催準備や期間中の受付業務、交流会などを通した社会参加の促進③市民への啓発による理解の促進により精神障害者の自立を支援します。
１４	子育て家庭による地域子育て相互支援育成事業 ○和泉短期大学 ●こども家庭課	・若い子育て世代が相互に子育てを支え合う環境づくりと、そのための人材育成を進めるため、和泉短期大学の施設とノウハウを活用し、保護者同士による子育て相互支援活動の創出・育成を行います。

Ｎｏ	事業の名称（仮称） ○提案団体の名称　●事業担当課	事業の目的・概要
１５	相模原市さくらさくプロジェクト推進事業 ○相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会（観光協会、産業振興財団、まち・みどり公社、さがまちコンソ） ●シティセールス・親善交流課	・相模原市シティセールスの第一戦略に掲げられている「桜」をキーワードに、市民の相模原への誇りの醸成及び魅力的なまちづくりへの寄与をめざし、①桜の植樹②桜守（桜サポーター）の育成③さくら観光プロムナードの開発④さくらカフェ（桜に関する理解と環境保全活動への理解促進講座）の開催⑤ホームページによる情報発信を行います。